

取扱説明書

土入れ作業補助テーブル

フレコンテーブル

FCT-1000



安全に作業頂くために

この製品を安全に正しくお使い頂くために、必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると事故を引き起こす恐れがあります。お読みになった後も、必ず製品の近くに保存してください。

— 目 次 —

1. はじめに	1
2. 各部のなまえ	2
3. 安全に作業するために	3
4. 組み立て方法	7
5. 使用方法	11
6. 手入れ方法	13
7. 保管方法	13
8. 製品仕様	13

1. はじめに

ごたびは弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。この取扱説明書は本製品の正しい取扱方法、簡単な点検及び手入れについて説明します。ご使用前によくお読み頂いて十分理解され、お買い上げの製品が優れた性能を発揮しかつ安全で快適な作業をするために、この取扱説明書をご活用ください。また、お読みになったあとも身近に保存し、わからないことがあったときには取り出してお読みください。尚、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際は、お買い上げの製品と、この説明書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。この取扱説明書をよく読み、理解した上で安全な作業を行ってください。

▲ 安全 第一

本書に記載した注意事項と製品に貼られた ▲ の表示があるラベルは、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。なお、▲ の表示ラベルが汚損したりはがれた場合はお買い上げの販売店に注文し、必ず所定の位置に貼ってください。

■ 注意表示について 本取扱説明書では、特に重要とされる取扱い上の注意事項について次のように表示しています。

- ▲ **危険** : 記載されている内容を守らなければ、死亡又は重傷を負うことになるものを示します。
- ▲ **警告** : 記載されている内容を守らなければ、死亡又は重傷を負う可能性があるものを示します。
- ▲ **注意** : 記載されている内容を守らなければ、ケガや製品が破損するおそれがあることを示します。
- ▲ **重要** : 記載されている内容を守らなければ、機械の損傷や故障のおそれのあるものを示します。
- ▲ **補足** : その他、使用上役立つ補足説明を示します。

2. 各部のなまえ

▲ 警告・注意ラベル

(品番:24129-1)



仕様ラベル

(品番:24130-1)

FCT-1000 仕様	
サイズ	W1020 × D1020 × H1135 ~ 1415 (mm)
本体重量	58.5kg
耐荷重	1200kg
型式名	FCT-1000
製造番号	*****
製造元	株式会社 啓文社製作所

テーブル

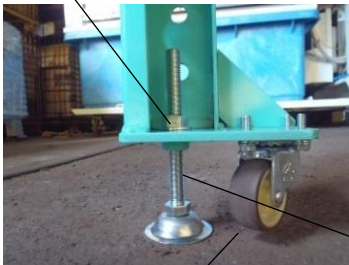
培土排出口

ポール差込口(4 隅)



紐フック

ロックナット



移動車輪



上部脚

高さ調整穴

下部脚

アジャスターボルト

3. 安全に作業するために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

< 使用条件について >

- ▲ **警告** フレコンテーブルとしての用途以外の使い方をしないでください。
- ▲ **警告** この製品は、耐荷重 1,200kgですので、それ以上は積載しないでください。製品の変形や転倒の危険があります。
- ▲ **警告** テーブルの上に乗らないでください。
- ▲ **警告** 作業中は、フレコンバックとテーブルの間に手などを入れないでください。
- ▲ **警告** フレコンバックは、バランスが保てる場所に積載してください。
- ▲ **警告** 使用する場合は、アジャスターボルトを接地させ、ロックナットで固定して使用してください。
- ▲ **警告** 移動車輪は、積載重量に耐えられませんので、移動車輪のまま使用しないでください。
- ▲ **警告** 製品を改造して使用しないでください。安全性を損なったり機能や寿命低下の原因になります。作業中の破損などによる重大な事故の恐れがあります。

- ▲ **警告** フレコンテーブルの上に物を乗せた状態で、フレコンテーブルを移動させないでください。

- ▲ **警告** 作業中破損や異常音がした場合は、直ちに使用を中止して退避してください。その後、フレコンバックを降ろした後、販売店へご連絡ください。

- ▲ **警告** お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

- ▲ **警告** 製品を点検する時や手入れする時は、フレコンバックを降ろして、できるだけ平らな場所で行ってください。その際、アジャスターボルトを接地させ、ロックナットで固定してください。

- ▲ **注意** フレコンバックを製品に載せたり、降ろしたりする際は製品に衝撃が掛からないように、ゆっくりと行ってください。

- ▲ **注意** 作業者は作業着等作業に適した服装で行ってください。だぶついた箇所や裾があると製品へ引っ掛けケガをすることがあります。

- ▲ **注意** 製品及びフレコンバックの転倒に備えて作業者が退避するスペースを必ず確保してください。

- ▲ **注意** 貼り付けてあるラベルが無くなったり、読めなくなった製品は使わないでください。

- ▲ 注意** 本書及び製品の警告ラベル、注意ラベルをよく読み理解してください。
ラベルはいつもきれいにし、破損、紛失した場合は注文して再度
貼り付けてください。
- ▲ 注意** 本書の取り扱い方をよく理解して正しい運転・作業方法を覚えてくだ
さい。
- ▲ 注意** この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社ま
たは販売店にご注文ください。
- ▲ 注意** フレコンバックを吊るフォークリフトやクレーン等の荷役機械は安全
で正常に動作するものをご使用ください。
- ▲ 注意** 身体が下記の状態のときは、使わないでください。
- ・ 疲れているとき
 - ・ 薬やお酒を飲んだとき
 - ・ 病気や妊娠しているとき
 - ・ 身体に異常を感じる時
- ▲ 注意** この製品を貸与または譲渡させる場合は、この取扱説明書を製品に
添付してお渡しください。

< ご使用になる前に >

▲ **警告** 使う前には、必ず点検を行い、異常のないことを確認してください。

▲ **警告** 変形した部品を使わないでください。

< 運ぶときは >

▲ **注意** アジャスターボルトが接地した状態で、製品を引きずらないでください。

▲ **注意** トラック等で搬送時は、製品を倒れないように固定してください。

< 設置する場所について >

▲ **警告** 雨、強風などの天候の悪い時は屋外での作業はしないでください。
製品が転倒することがあります。

▲ **警告** 設置場所は地面が硬く、できるだけ平らな場所に設置してください。
製品が転倒してケガをするおそれがあります。

5. 組み立て方法

< 組み立て部品一覧 >

下記の部品が入っています。

本体		コード No.
● テーブル	× 1 台	24115
● 上部脚	× 4 本	24116
● 下部脚	× 4 本	24117
● 移動車輪	× 4 個	24121
● 六角ボルト M12×25	× 32 個	24124
● M12 用 スプリングワッシャー	× 32 枚	24124
● M12 用 プレーンワッシャー	× 32 枚	24124
● M12 座付ナット	× 32 個	24125
● 六角ボルト M6×18	× 16 個	24126
● M6 用 スプリングワッシャー	× 16 枚	24126
● M6 用 プレーンワッシャー	× 16 枚	24126
● アジャスターボルト M12×50	× 4 個	24127

吊りベルト止め

● ポール	× 4 本	24118
● フックベース	× 4 個	24119
● トラストッピング 呼び 4×10	× 4 個	24128
● ベルト用紐	× 1 本	24122

< 組み立てる前に >

ボルトを締める際、はじめの 2、3 回転は手で回し、まっすぐ入ることを確認して、締め付けてください。

⚠ 警告 上部脚、下部脚のボルトを締め付けた後に、トルクレンチで推奨トルクになっていることを確認してください。

推奨トルク $M12=42N\cdot m$

⚠ 注意 組立ては必ず水平な場所で行ってください。

⚠ 注意 ボルトがナットにうまくはまらない場合は、一度、ボルトを緩めてから、再びボルトをナットの穴に対してまっすぐに入れて、ゆっくりと手で締めなおしてください。無理にトルクレンチで締めるとボルトまたはナットが破損します。

< 組み立て方法 >

① テーブルと上部脚をボルトで固定してください。

② フレコンテーブルの高さを調整し、上部脚と下部脚をボルトで固定してください。「高さ計算」と「段数の調整」を行うことで高さを調節できます。

(高さ調整)

● 高さ計算

ご使用播種機のホツパ上部プラス 15cmを目安にします。

ご使用のフレコン種類により、排出口の長さが異なります。

必ず事前確認をして使用を始めてください。

(例)啓文社製作所 水稲用播種機 SF シリーズの場合

ホツパ上部 : 107cm

$107\text{cm} + 15\text{cm} = 122\text{cm}$

段数 4 が基準位置になります。

※フレコンテーブルの高さ … テーブル下から移動車輪下までの距離

● 段数調整の目安

目安表を参考に段数を調整してください。

段数の配置

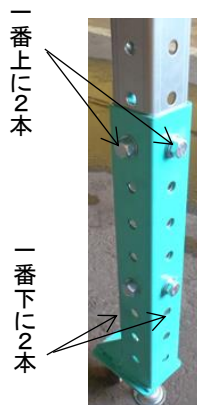
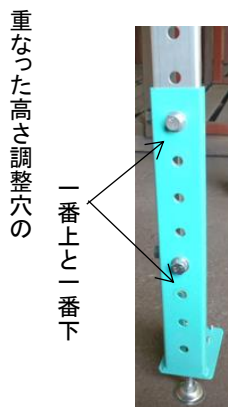
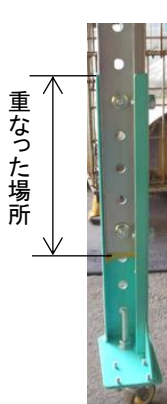
目安表

段数	基準高さ
7	138
6	133
5	128
4	123
3	118
2	113
1	108



⚠ **警告**

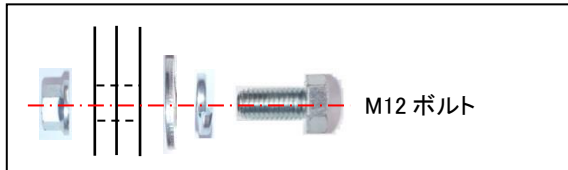
ボルトを差し込む場所は、上部脚と下部脚の高さ調整穴が重なった場所です。重なった一番上の穴に 2 本と、一番下の穴に 2 本を組み付けてください。



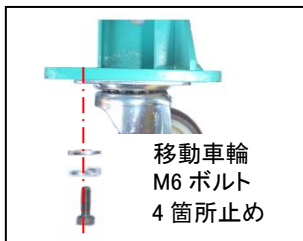
③ 下部脚に移動車輪を取り付けてください。

④ 下部脚にアジャスターボルトを組み付けてください。

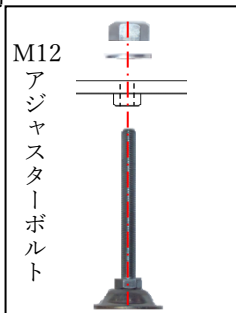
・脚 1 本につき、下図 1 セット×8 箇所



・脚 1 本につき、
下図 1 セット×1 箇所



・脚 1 本につき、
下図 1 セット×1 箇所



⚠ 注意 最初はボルトを軽くとめてください。

6. 使用方法

< 作業前の点検 >

- ① 固定用ボルトに緩みはありませんか。ある場合は、増し締めし、トルクレンチで推奨のトルクになっていることを確認してください。
- ② 上部脚、下部脚、アジャスターボルトに曲がり、ねじれ、へこみはありませんか。ある場合は、使用しないでください。
- ③ 各部の接合部に割れや腐食がありませんか。また、部品の破損、脱落、変形、磨耗、腐食がありませんか。ある場合は、使用しないでください。

< 作業 >

- ① 播種作業を行う場所に播種機を移動させてください。
- ② 播種機の全高に合わせて高さを調整したフレコンテーブルを播種機の上にまたがらせてください。
- ③ フレコンテーブルの培土排出口の中心と、播種機の床土ユニットホッパーの中心を合わせてください。



最終的には、フレコンバック排出口、フレコンテーブル培土排出口、床土ユニットホッパーの中心を合わせます。

- ④ アジャスターボルトを接地させ、ロックナットで固定してください。

- ⑤ ベルト用紐をフレコンバックに合わせて調整し、ポールに付けてください。
- ⑥ フレコンバックの吊りベルトにベルト用紐を一周させて結んでください。



- ⑦ 荷役機械でフレコンバックをテーブルの上にゆっくり載せてください。この時、フレコンバックの排出口の中心とテーブルの培土排出口の中心を合わせてください。
- ⑧ ポールをポール差込口に差し込んでください。
- ⑨ フレコンバック外袋の排出口の紐を少し緩めてください。
- ⑩ フレコンバック内袋の排出口の紐を緩めて、培土を播種ユニットホッパーに排出してください。
- ⑪ 排出口の紐をテーブル裏側の紐フックに引っ掛けてください。
- ⑫ 播種作業を開始してください。

⚠ 注意 フレコンバックの持ち上げは、ポールを抜き取ってから行ってください。
ポールが破損する恐れがあります。

7. 手入れ方法

1. 汚れは、濡らした布できれいに拭き取ってください。
2. 汚れがひどい場合は、水洗いした後、乾いた布で水分を拭き取ってください。その後、防錆油をボルト、ナット、ワッシャーに塗布してください。

8. 保管方法

1. 雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
2. 本製品が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

9. 製品仕様

構成	本体鉄製 テーブル×1台 上部脚×4台 下部脚×4台 ポール×4本 ベルト用紐×1本
寸法	1020 mm(幅)×1020 mm(奥行)×1115 mm～1415 mm(高さ) ※高さ … テーブル上から移動車輪下までの距離
本体重量	58.5Kg
耐荷重	1200Kg

製造元 株式会社 啓文社製作所

〒 731-0523 広島県安芸高田市吉田町山手739-6

TEL(0826)43-1201(代)

FAX(0826)43-1768

<http://www.keibuntech.com/>

お客様メモ

購入日	年	月	日
-----	---	---	---

購入店名

9002-4131-2

2018.08